

低炭素社会の実現に向けて

～再エネ主力電源化における廃棄物発電～

地球温暖化がもたらす異常気象と考えられる昨年夏の猛暑や大雨は人の健康影響や大きな災害をもたらしました。化石資源の消費を抑制して、太陽光発電や廃棄物発電を出来るだけ増やして低炭素社会の実現が求められています。昨年7月に閣議決定したエネルギー基本計画では、再生可能エネルギーの主力電源化を目指すこととされていますが、コストダウンの加速化、FITからの自立、長期安定的な事業運営の確保などが課題です。再生可能エネルギーであるバイオ廃棄物も未利用資源プラスチック廃棄物もエネルギー源として最大限活用することが求められています。そこで今回は「再エネ主力電源化における廃棄物発電」をテーマに本シンポジウムを企画しました。

2019年 **6月28日(金)** **13:30～16:30** (受付開始:12:00)
場所 北とぴあ つつじホール
 (JR京浜東北線王子駅北口徒歩2分、東京メトロ南北線王子駅5番出口直結)

定員 300名 (申込み締切:6月25日(火) ※定員になり次第受付終了)

参加費 協力団体会員: 5,000円 非会員: 10,000円 自治体職員: 4,000円 学生: 2,000円

※参加費振込後のキャンセル、参加費の返還はお受けできません。代理出席等にてご対応下さい。欠席の場合も参加費の返還は致しませんので、ご了承下さい。

主催:(株)廃棄物工学研究所 特別協力:公立鳥取環境大学 後援:環境省(申請中)

協力団体:(一社)日本ガス協会、(一財)日本環境衛生センター、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター、(公財)廃棄物・3R研究財団、(公財)産業廃棄物処理事業振興財団、(一社)プラスチック循環利用協会、(一社)環境衛生施設維持管理業協会、(公社)全国産業資源循環連合会、(公社)全国都市清掃会議、(一社)日本環境衛生施設工業会、(一社)日本産業機械工業会、(一社)日本廃棄物コンサルタント協会、(一社)廃棄物処理施設技術管理協会、(一社)廃棄物資源循環学会、有害・医療廃棄物研究会、ごみ焼却余熱有効利用促進市町村等連絡協議会、産業廃棄物処理業経営塾、フォーラム環境塾・NPO法人都市環境フォーラム

プログラム

- | | |
|---|--|
| 13:30 開会の挨拶・シンポジウム企画趣旨
公立鳥取環境大学 客員教授 田中 勝 | 15:00 特別講演:再エネの主力電源化と廃棄物発電について
東京電機大学 工学部 電気電子工学科
教授 加藤 政一 氏 |
| 14:00 基調講演:廃棄物処理対策としての国の重点施策
環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課
課長 名倉 良雄 氏 | 15:30 技術解説:AI、IoTを活用した廃棄物処理施設の効率的な運営
(一社)日本環境衛生施設工業会 技術委員会
副委員長 増田 孝弘 氏 |
| 14:30 地方行政解説:京都市の廃棄物発電とメタン発酵の組み合わせによるエネルギー回収の取組み
京都市 環境政策局 適正処理施設部
技術担当部長 藤原 忠 氏 | 16:00 質疑応答・パネルディスカッション
再エネ主力電源化における廃棄物発電
コーディネーター: 田中 勝 パネリスト: 上記講演者 |
| 14:50 休憩 | 16:30 閉会 |

※やむを得ずプログラム・講演者が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お申込み方法

- ① Web上の案内に従って申込フォームからお申し込み下さい。 <http://www.riswme.co.jp>
- ② Web申込が行えない場合、裏面の申込用紙に記載の上、E-Mailにてご送付下さい。 info@riswme.co.jp
- ③ ①②が行えない場合はFAXにてお申込を受け付けております。FAX番号: **086-239-5303**

お振込先

りそな銀行 芝支店(普)1490768 か)ハイキブツコウガクケンキョウシヨ
 参加費は**振込(6月25日(火)までにお手続きをお済ませ下さい)**にてお願い致します。
 また、お振込いただく際、振込人名義は「**受付番号+参加代表者氏名**」としてください。
 振込手数料は参加者各自でご負担願います。

※参加費振込後のキャンセル、参加費の返還はお受けできません。代理出席等にてご対応下さい。欠席の場合も参加費の返還は致しませんので、ご了承下さい。

<お問い合わせ> 運営事務局(株)廃棄物工学研究所(担当:福池・大畑) TEL / FAX 086-239-5303